

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A.事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいる事が確認できましたか？	6		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映される事が確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	4		2
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？	6		
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	6		

【上記4つのチェック項目に関する意見】
 ※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過(姿勢)に対する意見
 ・コロナ禍で事業所を訪れる機会がほとんどないので評価しにくい所もあるが会議録や通信等で様子の確認をしたり、事業所評価を見て職員さんが頑張っているのだと実感する。

【前回の改善計画に対して意見】
 ※前回の改善計画に対しての取り組み結果に対する意見
 ・定期的な内部研修に対しては集合研修が出来ない事が多くあり、書面開催で行っている。リモートでの外部研修も機会があれば参加している。
 ・福祉避難所の水害設定の炊き出し訓練等したかったがコロナ禍で出来ないままになってしまった

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】
 ※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見
 ・制限がある中今までの様にはいかないが出来るだけ可能な範囲で地域とのかかわりを持ちお互いに交流や情報交換していけると良い。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】
 ・町内会も今年も行事の中止や会議への自粛ばかりでほとんどかかわりが持てなかった。緩和された時期はあるが他の方を招待できるような状況ではない。早く落ち着くと良いです。
 ・事業所もほぼ外部の方が入れない状況なので町内会の回覧版での事業所紹介を重ね、少しでも活動を知って頂けるようにした。

【改善計画】※後日記入
 ・事業所の目標、職員各々の目標を明確にし、目標達成に向け職員一人一人が必達出来る様意識を高く持ち取り組む。前回未達だった目標はなぜできなかったのか等も自身で検討し、一つでも多くの目標が達成できる様努力する。また、担当利用者様は利用終了まできちんと責任を持ち、エキスパートとなるべく努力する。

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

B.事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？	6		
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	6		
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	5		1
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	5		1
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	5		1

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大防止の為事業所に入出入りは出来ない状況は昨年から続いている。玄関先での対応になるが事業所に入って不快な臭い等はない。 ・夜間は防犯上の理由から、遅番の勤務終了後に鍵をかけている。日中は施錠していない為、どなたでも出入り可能。
<p>【前回の改善計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世の中での状況に合わせて内、外部研修に参加が可能になれば積極的に参加させていただく。今後も色々な事に制限があると思うが利用者様に喜んでいただけるように情報収集や創意工夫を行い努力する。
<p>【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所に入っていて不快な様子ない。職員さんが笑顔で出迎えてくれる。 ・ブログや通信で季節の壁紙作成や、装飾により季節を感じるような工夫をしている。 ・季節の行事を行うとともに、出前レク等で外食を楽しんで頂く様子が見られた。
<p>【今回の改善計画】※後日記入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も制限の中での新しい生活様式が続くので、創意工夫をしご利用者様に楽しんで頂けるような場所にしていく。事業所が相談しやすい場所になるように、地域との関わり方を検討し、気軽に相談して頂けるような場所を目指す。

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

C.事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？	5		1
1	職員はあいさつできていますか？	6		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	6		
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	5		1
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	1		5

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・電話での対応も良いので安心して話が出来ます。こまめに連絡して下さるので助かっています。
- ・いつも何かしら行事の企画があり楽しまれている様子が通信やブログ等で分かります。

【前回の改善計画】

- ・地域の行事等には積極的に参加させて頂き交流を図っていきたい。クリーン作戦等も実施し出来る範囲で地域に出向くことを行っていく、事業所の情報を発信し地域の方にも多く知って頂けるようにしていく。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・職員さんはいつも元気に声をかけてくださる
- ・訪問来てくれた時に話をすると他の方にも伝わって連携が取れているのだと思う。
- ・地域の行事自体が行われる機会がなかったため参加は出来なかった。
- ・町内の回覧版に「エフビー通信」を挟んでもらい町内の方に活動内容を知って頂く事に努めた。

【改善計画】※後日記入

- ・コロナ禍での地域との関わり方、事業所の発信の仕方を工夫し交流を図りつながりを継続していく。

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

D.地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？	2		4
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	5		1
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	2		4
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？		3	3
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？			6

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・運営推進会議も書面開催が多く、1回のみ集合で会議が行えた。
- ・事業所で行う季節のイベントには利用者様も職員も参加できた。

【前回の改善計画】

- ・地域ケア会議での参加を行い、地域の悩みや困りごとの共有を行い解決に導けるよう相談に乗ることが出来るようにする。地域行事への参加も行き地域との交流を持つ。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・自宅で訪問していると民生委員や町内の方が来られ関わりを持つ事が出来た。
- ・独居の方が泊まりを長くする際は隣の方や班長さんの自宅に挨拶に行くと「それなら安心ですね」と言って下さる方が多い。

【改善計画】※後日記入

- ・地域での会議等への参加はリモート等でも行われるため、新しい生活様式を交えながら参加していく。感染の状況を確認しながら地域行事の参加を行い交流を図る。

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

E.運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？	6		
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解りやすく説明されていますか？	4		2
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	3		3
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	5		1
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	5		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

・事業所独自の福祉避難所の防災訓練が実施できた（年2回の定期訓練以外に）。炊き出し訓練もしたいがコロナの関係で出来なかった。

【前回の改善計画】

・運営推進会議の定期的な開催により地域での問題点や困り事、事業所側の問題点や状況などの情報共有を行っていく。今後も可能な限り交流を深める様努力していく。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

・運営推進会議は書面開催が多かったが資料を拝見し、事業所の行っている活動等が分かります。
・何か有事の際は地域の中でも頼られる事業所となっていくべく、町内会との関係はより密な関係になっていくと良いと思う。

【改善計画】※後日記入

・運営推進会議の集合開催が出来ない可能性もあるので会議参加者との交流や意見もまとめ発信することで情報共有を行う工夫をする。今後も可能な限り交流を深める努力をする。

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

F.事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？	6		
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	4		2
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	1	1	4
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	3	3	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	4		2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・災害時に避難所として使えるのは有難い。
- ・防災計画については計画していると思うが見たことがない。

【前回の改善計画】

- ・昨年、実施できなかった福祉避難所の避難訓練の実施。災害も様々な種類があり臨機応変で柔軟な考えも必要だが物品の確認や連絡方法などいつ災害が起きても対応できるようにシュミレーションや訓練、マニュアルの確認等行っていく。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・災害はいつ発生するかわからないので、日々の訓練が大切。繰り返し行う事や日々のマニュアルの確認が必要。
- ・地域での避難訓練もコロナ禍で行えていないので次回は出来ると良いと思います。

【改善計画】※後日記入

- ・有事が発生した際に迅速に対応できる様、定期的な避難訓練の実施、日々マニュアルの確認をし危機感を持ちながらいざという時に動けるようにシュミレーションを行う。

小規模多機能居宅介護「サービス評価」総括表

法人名	エフビー介護サービス(株)	代表者	柳澤 秀樹	法人・事業所の特徴	「ケアライフ春日」は、住宅型有料老人ホーム・訪問介護・小規模多機能型居宅介護事業所・通所介護・居宅介護支援事業所を同敷地内に併設した、上越市初の複合型施設です。'自分らしさ'を大切に、住み慣れた町での暮らしを支えます。					
事業所名	小規模多機能あつたかほ一む春日	管理者	藤田 梨恵							
出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	合計	
	1名	1	1名	1名	1名	1名	名	1名	6	
項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見		今回の改善計画					
A.事業所自己評価の確認	・事業所の目標、職員各々の目標を明確にし、目標達成に向け職員一人一人が必達出来る様意識を高く持ち取り組む。前回未達だった目標はなぜできなかったのか等も自身で検討し、一つでも多くの目標が達成できる様努力する。ご利用者様ご家族様その周囲で支えてくださる方に安心して頂けるような支え合いの出来る事業所になれるように努力する。	・全職員が期間を決め目標を定め達成に向け創意工夫をし実施出来た。 ・定期的な内部研修に対しては集合開催が出来ないことが多くあり、書面開催で行うことで全員が取り組むことが出来た。外部研修はリモート等で参加出来た時もあった。	・コロナ禍で事業所を訪れる機会がほとんどないで評価しにくい所もあるが会議録や通信等で様子の確認をしたり、事業所評価を見て職員さんの頑張っているのだと実感する。		・事業所の目標、職員各々の目標を明確にし、目標達成に向け職員一人一人が必達出来る様意識を高く持ち取り組む。前回未達だった目標はなぜできなかったのか等も自身で検討し、一つでも多くの目標が達成できる様努力する。また、担当利用者様は利用終了まできちんと責任を持ち、エキスパートとなるべく努力する。					
B.事業所のしつらえ・環境	世の中の状況に合わせて内、外部研修に参加可能になれば積極的に参加させていただく。今後も色々な事に制限があると思うが利用者様に喜んで頂けるように情報収集や創意工夫を行い努力する。	・事業所に入ると職員さんが笑顔で迎えてくれる。 ・ブログや通信で季節の壁紙や装飾を操作観して楽しんでいる様子が伝わる。 ・外食の出前レクも何度か行い好評だった。	・コロナの感染拡大防止の為事業所には出入りできない状況は昨年から続いている。玄関先での対応になるが事業所に入ってから不快な臭い等はない。 ・夜間は防犯上の理由から遅番の勤務終了後にカギをかけている。日中は施錠していない為どなたでも出入りが可能。		今後も制限の中で新しい生活様式が続くので創意工夫をしご利用者様に楽しんで頂けるような場所にしていく。事業所が相談しやすい場所になるように地域との関わり方検討し、気軽に相談して頂けるような場所を目指す。					
C.事業所と地域のかかわり	地域の行事等には積極的に参加させて頂き交流を図っていきたい。クリーン作戦等も実施出来る範囲で地域に向くことを行っていく、事業所の発信を地域の方にも多く知って頂けるようにしていく。	・訪問に来てくれた時に話をすると他の方にも伝わっていき連携が取れていると思う ・回覧版にエフビー通信を挟んでもらい町内の方に活動内容をして頂くよう努めた。 ・クリーン作戦はコロナの為実施出来なかった。	・電話での対応もいいため安心して話が出来ています。こまめに連絡くださるので助かります。 ・いつも何かしら行事企画があり楽しませている様子が通信やブログ等で分かります。		コロナ禍での地域との関わり方、事業所の発信の仕方を工夫し交流を図り繋がりを継続していく。					
D.地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み	地域ケア会議での参加を行い地域の悩みや困り事の共有を行い解決の導けるよう相談に乗る事が出来るようにする。地域行事への参加も行き地域との交流を持つ。	・自宅に訪問している民生委員や町内の方が来られ関わりを持つことが出来た。 ・独居の方が泊まりを長くする際は隣の方や班長さんの自宅に行き挨拶するとそれなら安心してすねと言って下さる方が多い。	・運営推進会議も書面開催が多く1回のみ集合で会議が行えた。 ・事業所で行うイベントには利用者様も職員も参加出来た。		地域での会議等への参加はリモート等で行われている為、新しい生活様式も交えながら参加していく。感染状況を確認しながら地域行事の参加を行い交流を図る。					
E.運営推進会議を活かした取り組み	・運営推進会議の定期的な開催により地域での問題点や困り事、事業所側の問題点や状況など情報共有を行っていく。今後も可能な限り交流を深める努力をしていく。	・運営推進委員会は書面開催が多かったが資料を拝見し事業所の行っている活動が分かります。 ・何かと有事の際は地域の中でも頼れる事業所となっていくべき、町内会との関係はより密な関係になっていくと良い。	・事業所独自の福祉避難所の防災訓練が実施出来た(年2回の定期訓練以外に)。炊き出し訓練もしたいがコロナの関係で出来なかった。		・運営推進会議の集合開催が出来ない可能性もあるので会議参加者との交流や意見もまとめて発信する事で情報共有を工夫をする。今後も可能な限り交流を深める努力をする。					
F.事業所の防災・災害対策	・昨年実施出来なかった福祉避難所の避難訓練の実施。災害も様々な種類があり臨機応変での柔軟な考えも必要だが物品の確認や連絡方法などいつ災害が起きても対応できるようにシミュレーションやマニュアルの確認等行っていく。	・災害はいつ発生するか分からないので日々の訓練が大切。繰り返し行う事や日々のマニュアルの確認が必要。 ・地域の避難訓練もコロナ禍で行っていないので次回は出来ると良いです。	・災害時避難所として使えるのはありがたい。 ・防災訓練については計画していると思うが見たことがない。		・有事が発生した際は迅速に対応できる様、定期的な避難訓練の実施、日々のマニュアルの確認をし危機感を持ちながらいざという時に動けるようにシミュレーションを行う。					